様式３（2020.08改）

作成日　令和　3　年　5　月　17　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395600022
事業所名	グループホーム　やすらぎの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域のつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入しており、回覧物から情報を得ている。コロナ禍の影響で、現在町内会の行事やボランティア訪問等は全て中止となっている。日々の散歩は感染対策をしながら継続しており、近隣の方々とは挨拶程度の交流となっている。盛んだった保育園との交流も規制されているが、園から送られたを園児の絵を飾るなど関係を継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	今年度はコロナ禍で、外部からの参加が得られないため、運営推進会議は開催されていない。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護認定や申請代行等で担当窓口を訪れている。市もコロナ関連の対応で業務が煩雑化しており、情報収集や相談をするのは大変であった。市からの連絡はメールでのやり取りが多くなっているが、情報を得たり指示や指導を受けたりして協力関係を築いている。市から情報があった研修にはリモートも含めて参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の生活の中で思いや意向を聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族には毎月個別に電話連絡を取ったり、写真やコメントを載せたホーム便りを送り、家族の安心につなげている。面会はコロナ感染予防対策を取りながら、予約制で短時間可能にしている。寄せられた意見や要望は職員会議で検討し、運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【備考欄】

コロナ禍で外出や面会規制がありボランティア訪問や保育園との交流が中止となる中、感染予防対策を取りながら散歩を継続したり、楽しみな食時に力を入れるなど、入居者が不安を感じることなく笑顔で日常生活を送れるような支援に努めている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） 例に関する指導を受けた。変更事項などの ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	―	―	―	○	―	○	○	○	○	×	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	×										